

## ■転職成功プログラム

### ①企業を見極める方法

転職は内定を取るのではなく、入社後満足のいく環境の会社で働いている事をゴールとすべし！

転職活動をしていく上で、これから働く企業の体制や環境を見極めることはとても重要になります。企業の本質を見抜くにはやはり働いてみないと分かりませんが、応募や面接の段階である程度は知ることが出来ます。

#### ・企業と接触する上で判断するポイント

	チェックポイント	判断基準
求人概要など	「完全週休2日」ではなく「週休2日」と書いてある	週休2日とだけ書かれている場合は、毎週2日の休みが取れる確率は低いので確認する
	「社会保険完備」の記述が無い	社会保険について必ず確認すること
	「退職金」の記述が無い	退職金制度自体が無い会社も多いですが必要だと考える場合チェックが必要です
	上記のように、その他各種書かれている内容の中でも、表現や足りない部分がないかを注意して見て行きましょう	
メール対応	インターネットで応募してから返答までの日数	1~2日以内に返答がくるか
	メールの文面	書面はおかしくないか、署名はついているか
電話対応	電話をかけてから出るまでのコール数	3コール以内でできるか
	電話に出た相手の対応	言葉遣い、態度は歓迎ムードであるか
	書類選考通過から一次面接までの日数	理由も無しに1ヶ月以上かからないか
面接時	オフィスに入っても社員からの挨拶がない	社員が社外の人間とすれ違っても見てみぬふりをしていないか
	面接が時間通りスタートしない	面接予定時刻から20分以上待った場合、謝罪の言葉があるか
	トイレが汚い	洗面所に水しぶきが飛び散っていないか
内定時	採用試験終了から内定通知までの日数	1週間以内に内定通知があるか
	自分の先輩・上司となる人	どんな性格の人が会わせてもらう

応募する前や、面接時、内定時など、その企業と接する機会はあなたがこれから働き人生をかける会社をあなた自身が判断できる数少ないチャンスでもあります。内定が出たら出たところから入社するというスタンスではなく、冷静にあなたが本当に入りたい会社と思える会社なのかどうかを常にアンテナを張りましょう！上記以外でも気になる点があったら、自分なりに納得できるように担当者に確認したり、情報を調べて会社を選ぶ判断材料をそろえた上で転職活動を進めていきましょう。



Copyright (c)2022 Sarkin All Rights Reserved.

本資料・製品に記載の全ての事項を、作者の許可なく転用・利用・貸与することを一切禁じます